



2026年9月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月14日

上場会社名 株式会社 大森屋 上場取引所 東
 コード番号 2917 URL https://ohmoriya-inc.co.jp
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 稲野 達郎
 問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 河田 信光 TEL 06-6464-1198
 半期報告書提出予定日 2026年5月15日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年10月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期中間期	8,250	△2.3	122	—	103	—	142	—
2025年9月期中間期	8,442	3.1	△10	△103.3	△11	△103.6	△22	△110.4

(注) 包括利益 2026年9月期中間期 166百万円(1,069.4%) 2025年9月期中間期 14百万円(△94.2%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2026年9月期中間期	円 銭 28.54	円 銭 —
2025年9月期中間期	△4.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年9月期中間期	百万円 21,704	百万円 11,644	% 53.7
2025年9月期	23,556	11,528	48.9

(参考) 自己資本 2026年9月期中間期 11,644百万円 2025年9月期 11,528百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 10.00
2026年9月期	—	0.00	—	—	—
2026年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	9.0	371	—	321	—	196	—	39.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年9月期中間期	5,098,096株	2025年9月期	5,098,096株
② 期末自己株式数	2026年9月期中間期	117,364株	2025年9月期	117,364株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年9月期中間期	4,980,732株	2025年9月期中間期	5,000,303株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

〈経営成績の分析〉

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、所得環境や雇用状況の改善により景気は緩やかに回復してきているものの、中東情勢による原材料価格やエネルギー価格の高騰リスク、物価上昇等、依然として不透明な状況が続きました。

食品業界におきましては物価高のピークが和らぎ、賃上げによる消費回復の傾向もあり、中食市場および外食市場は持ち直しの傾向が見られました。

当社グループを取り巻く市場環境としましては、主要原材料である原料海苔は、当中間連結会計期間末時点では前年同期並みの収穫量となっており、仕入価格は前年同期を下回る状況で推移しました。物流費および資材価格は上昇し、製造コストも増加となり厳しい環境で推移しました。

このような状況のもと、当社では原材料費、物流費、人件費をはじめとするコスト増に対応するべく効率的な生産活動に努めてまいりました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は、8,250百万円(前年同期比2.3%減)となりました。利益面におきましては、価格改定と販売施策の見直しにより、営業利益は122百万円(前年同期は営業損失10百万円)、経常利益は103百万円(前年同期は経常損失11百万円)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は142百万円(前年同期は中間純損失22百万円)となりました。

なお、当社グループにおける報告セグメントは主として「食品製造販売事業」であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

売上高を品目別に分類しますと、家庭用海苔につきましては、売上高は3,048百万円(前年同期比8.9%減)となり、進物品につきましては、売上高は315百万円(前年同期比2.8%増)となりました。ふりかけ等につきましては、売上高は1,063百万円(前年同期比2.2%減)となりました。業務用海苔につきましては、売上高は3,779百万円(前年同期比3.5%増)となりました。その他につきましては、売上高は42百万円(前年同期比16.2%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

〈資産、負債及び純資産の分析〉

(資産)

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1,851百万円減少し、21,704百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,972百万円減少し、15,755百万円となりました。これは現金及び預金が784百万円、棚卸資産が561百万円、その他(流動資産)が542百万円、売掛金が83百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて120百万円増加し、5,949百万円となりました。これは主に、有形固定資産が101百万円、投資有価証券が42百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2,835百万円減少し、6,993百万円となりました。これは主に、短期借入金1,900百万円、未払金が955百万円、支払手形および買掛金が271百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて867百万円増加し、3,066百万円となりました。これは主に、長期借入金870百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて116百万円増加し、11,644百万円となりました。これは主に、利益剰余金が92百万円、その他有価証券評価差額金が26百万円それぞれ増加したことによるものであります。

〈キャッシュ・フローの状況〉

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて784百万円減少し、595百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は1,183百万円(前年同期は5,165百万円の支出)となりました。これは主に税金等調整前中間純利益223百万円(前年同期は11百万円の純損失)、減価償却費129百万円(前年同期は114百万円)、棚卸資産の減少597百万円(前年同期は4,904百万円の増加)、未収消費税等の減少570百万円(前年同期は352百万円の増加)、未払消費税等の増加65百万円があった一方、仕入債務の減少274百万円(前年同期は25百万円の増加)、利息の支払額45百万円(前年同期は16百万円の支払)があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は980百万円(前年同期は934百万円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の売却による収入167百万円、有形固定資産の取得による支出1,131百万円(前年同期は871百万円の支出)があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は989百万円(前年同期は5,996百万円の収入)となりました。これは主に短期借入れによる収入10,400百万円(前年同期は11,600百万円の収入)、長期借入れによる収入3,760百万円(前年同期は1,600百万円の収入)、短期借入金の返済による支出12,300百万円(前年同期は6,300百万円の支出)、長期借入金の返済による支出2,799百万円(前年同期は819百万円の支出)、配当金の支払額49百万円(前年同期は74百万円の支出)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における連結業績予想につきましては、中東情勢の影響はありませんでしたが、今後の業績に影響が出る可能性があります。しかしながら、現時点で中東情勢の行方、業績への影響度は不明であり、2025年11月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。今後の進捗状況を踏まえ、修正が必要な場合は、適時適切に開示させていただきます。予定であります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,380,097	595,845
売掛金	3,072,134	2,988,432
棚卸資産	12,592,789	12,030,958
その他	682,488	139,951
流動資産合計	17,727,510	15,755,187
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,779,930	5,695,262
減価償却累計額	△1,950,753	△1,918,240
建物及び構築物(純額)	3,829,176	3,777,021
機械装置及び運搬具	2,797,632	2,924,499
減価償却累計額	△2,338,150	△2,400,802
機械装置及び運搬具(純額)	459,481	523,696
土地	696,871	659,071
建設仮勘定	40,127	168,600
その他	128,467	125,109
減価償却累計額	△90,131	△87,558
その他(純額)	38,335	37,551
有形固定資産合計	5,063,993	5,165,941
無形固定資産	83,446	88,157
投資その他の資産		
投資有価証券	577,581	620,511
繰延税金資産	59,816	32,464
その他	46,778	44,912
貸倒引当金	△2,500	△2,500
投資その他の資産合計	681,676	695,388
固定資産合計	5,829,116	5,949,486
資産合計	23,556,626	21,704,674
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	728,550	457,069
短期借入金	6,700,000	4,800,000
1年内返済予定の長期借入金	226,662	315,996
未払金	1,283,978	328,239
返金負債	674,035	735,975
未払法人税等	13,856	81,000
賞与引当金	100,639	94,428
前受金	111	147
その他	101,578	180,909
流動負債合計	9,829,413	6,993,766
固定負債		
長期借入金	1,803,354	2,674,023
長期未払金	39,595	39,595
退職給付に係る負債	355,975	352,419
固定負債合計	2,198,925	3,066,038
負債合計	12,028,339	10,059,804

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	814,340	814,340
資本剰余金	1,043,871	1,043,871
利益剰余金	9,506,268	9,598,601
自己株式	△107,958	△107,958
株主資本合計	11,256,522	11,348,855
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	238,709	265,230
為替換算調整勘定	3,275	1,183
退職給付に係る調整累計額	29,780	29,601
その他の包括利益累計額合計	271,764	296,014
純資産合計	11,528,287	11,644,869
負債純資産合計	23,556,626	21,704,674

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)
売上高	8,442,520	8,250,966
売上原価	7,452,331	7,124,166
売上総利益	990,188	1,126,799
販売費及び一般管理費	1,000,348	1,004,695
営業利益又は営業損失(△)	△10,159	122,103
営業外収益		
受取利息	25	212
受取配当金	5,640	5,802
為替差益	5,333	4,349
助成金収入	171	—
その他	889	14,065
営業外収益合計	12,059	24,430
営業外費用		
支払利息	13,032	42,847
その他	179	88
営業外費用合計	13,212	42,935
経常利益又は経常損失(△)	△11,312	103,598
特別利益		
固定資産売却益	—	125,169
特別利益合計	—	125,169
特別損失		
固定資産除却損	45	4
店舗閉鎖損失	—	5,155
特別損失合計	45	5,159
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△11,357	223,608
法人税、住民税及び事業税	8,672	66,229
法人税等調整額	1,972	15,238
法人税等合計	10,645	81,468
中間純利益又は中間純損失(△)	△22,003	142,140
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△22,003	142,140

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△22,003	142,140
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,306	26,521
為替換算調整勘定	69	△2,092
退職給付に係る調整額	1,855	△178
その他の包括利益合計	36,232	24,249
中間包括利益	14,229	166,390
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	14,229	166,390
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△11,357	223,608
減価償却費	114,408	129,355
受取利息及び受取配当金	△5,665	△6,014
支払利息	13,032	42,847
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△125,169
固定資産除却損	45	4
為替差損益(△は益)	△5,333	△5,526
売上債権の増減額(△は増加)	△6,211	84,940
棚卸資産の増減額(△は増加)	△4,904,819	597,641
仕入債務の増減額(△は減少)	25,384	△274,345
賞与引当金の増減額(△は減少)	△564	△6,321
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8,875	△3,817
未収消費税等の増減額(△は増加)	△352,642	570,269
未払消費税等の増減額(△は減少)	—	65,706
その他	11,698	△67,553
小計	△5,113,150	1,225,625
利息及び配当金の受取額	5,665	5,902
利息の支払額	△16,096	△45,238
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△42,218	△3,108
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,165,798	1,183,181
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△871,211	△1,131,461
有形固定資産の売却による収入	—	167,967
無形固定資産の取得による支出	△49,070	△13,800
投資有価証券の取得による支出	△7,838	△4,212
投資有価証券の売却による収入	6,465	—
貸付金の回収による収入	100	100
その他	△12,480	1,093
投資活動によるキャッシュ・フロー	△934,035	△980,313
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	11,600,000	10,400,000
短期借入金の返済による支出	△6,300,000	△12,300,000
長期借入れによる収入	1,600,000	3,760,000
長期借入金の返済による支出	△819,998	△2,799,998
自己株式の取得による支出	△9,030	—
配当金の支払額	△74,577	△49,644
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,996,394	△989,642
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,013	2,521
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△98,425	△784,252
現金及び現金同等物の期首残高	1,087,166	1,380,097
現金及び現金同等物の中間期末残高	988,741	595,845

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループにおける報告セグメントは主として「食品製造販売事業」であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。